

第39回 The 39th Annual Meeting of the Japanese Society of Kawasaki Disease in TOKYO

日本川崎病学会・学術集会

■会期：2019年10月25日(金)～26日(土)
■会場：御茶ノ水ソラシティ
(東京都千代田区神田駿河台4-6)
■会頭：三浦 大
(東京都立小児総合医療センター 副院長)

各 位

第 39 回日本川崎病学会・学術集会
会頭 三浦 大
(東京都立小児総合医療センター 副院長)

第 39 回日本川崎病学会・学術集会 演題募集と参加のご案内

拝啓 このたび、2019年10月25日(金)～26日(土)の会期で、御茶ノ水ソラシティ(東京都千代田区)におきまして「第39回日本川崎病学会・学術集会」を開催することになり、鋭意準備を進めております。

下記のとおり会長要望演題、一般演題等を公募の形で募集いたしますので、多数の方々のご参加とご出題を心よりお待ちしております。ご高配のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- (1)大会名：第39回日本川崎病学会・学術集会
- (2)会期：2019年10月25日(金)～26日(土)
- (3)会場：御茶ノ水ソラシティ(東京都千代田区神田駿河台4-6)
- (4)メインテーマ：「川崎病学のすゝめ」
- (5)本学会公式Webサイト：<http://procomu.jp/jskd2019/>
- (6)演題募集要項
 1. 演題登録期間
2019年5月17日(金)～7月8日(月)

2. 応募資格

一般演題発表は、筆頭演者、共同演者ともに日本川崎病学会の会員であることが前提になっています。会員の更新などの確認をお願い申し上げます。また、非会員の方は学会発表までに必ず新規入会手続きを行ってください。

入退会や各種変更(ご所属や住所等)のご連絡は、下記の日本川崎病研究センターホームページをご確認の上、FAXにてご連絡ください。

＜入退会や各種変更(ご所属や住所等)のお問い合わせ先＞

特定非営利活動法人 日本川崎病研究センター

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-1-1 久保キクビル6F

<http://www.jskd.jp/about/join-j.html>

＝裏面に続く＝

【学会事務局】東京都立小児総合医療センター循環器科、臨床試験科 〒183-8561 府中市武蔵台2-8-29
TEL：042-300-5111 FAX：042-312-8163 E-mail：jskd39@tmhp.jp

【学会運営担当】株式会社プロコムインターナショナル 〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階
TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820 E-mail：jskd39@procomu.jp



第39回 The 39th Annual Meeting of the Japanese Society of Kawasaki Disease in TOKYO

日本川崎病学会・学術集会

■会期：2019年10月25日(金)～26日(土)
 ■会場：御茶ノ水ソラシティ (東京都千代田区神田駿河台4-6)
 ■会頭：三浦 大 (東京都立小児総合医療センター 副院長)

3. 演題応募分野

◆会長要望演題（公募）

- ①冠動脈瘤ゼロに向けて1：免疫グロブリン療法不応例の対策
- ②冠動脈瘤ゼロに向けて2：不全型川崎病の対策

※ご発表は日本語ですが、スライドは英語で作成をお願いいたします。

◆シンポジウム（一部指定、一部公募）

- ①ステロイド療法の有用性と問題点—beyond the RAISE Study—
- ②病因論の最新の進歩—ここまでわかった！川崎病の原因—

※ご発表は日本語ですが、スライドは英語で作成をお願いいたします。

◆一般演題（口演／ポスター）

1. 症例報告	2. 急性期の検査・診断	3. 急性期の治療
4. 画像診断	5. 遠隔期の管理	6. 病因
7. 病理・病態	8. 疫学	9. その他

※優秀演題賞（応募の時点で40歳未満の方）の希望もあわせてご回答ください。

※発表方法（口演／ポスター）、セッションの区分については、会頭判断にて決定いたしますので、ご希望どおりにならない場合があります。ご了承ください。

4. 演題登録および抄録提出方法

注意事項を確認の上、演題登録フォームより演題登録と抄録の提出（アップロード）を行ってください。抄録作成用のテンプレートはHPよりダウンロードしてください。

①演題名、演者名、共同演者名、ご所属は、日本語に加えて英文タイトルも併記願います。

②演題名：全角文字で60文字以内

③本文：全角文字で600文字以内

5. 応募演題の採否

応募演題の採否・発表形式、発表日時・会場等は会頭に一任とさせていただきます。採択結果につきましては、8月中旬にホームページにて発表いたします。

(7) 演題登録についてのお問い合わせ先

第39回日本川崎病学会学術集会 運営事務局

株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階

TEL：050-3611-2716 FAX：03-6800-1327 E-Mail：jskd39@procomu.jp

以上





日本川崎病学会員の先生方

新緑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第39回日本川崎病学会・学術集会について御案内いたします。川崎病の基礎から臨床まで網羅し、若手の医師から専門家まで面白くてためになる企画を御用意しました。

ぜひ御参加、御発表いただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2019年5月吉日

会頭 三浦 大

東京都立小児総合医療センター

【日時】2019年10月25日(金)～26日(土)

【場所】御茶ノ水ソラシティ

- ・住所：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6
- ・アクセス：JR 御茶ノ水駅 駅前， 東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅 直結

【演題募集】5月17日(金)～7月8日(金)

【ホームページ】<http://procomu.jp/jskd2019/>

【託児所】設置予定(定員有り，事前予約制，対象年齢：1～12歳，対象年齢外の場合はご相談ください)

【プログラム】(予定)

10月25日(金) 8:30～18:30

<午前>

- ・一般演題(遠隔期の管理，画像診断など)
- ・優秀演題候補(演題募集時に公募)
- ・特別講演

Anne H. Rowley, Kevin G. Friedman

<ランチョンセミナー>

プレゼンの極意：わかりやすい発表のためのスライド作成 10カ条

渡部 欣忍 (「あなたのプレゼン誰も聞いてませんよ!」の著者)

■会期：2019年10月25日(金)～26日(土)
■会場：御茶ノ水ソラシティ
(東京都千代田区神田駿河台4-6)
■会頭：三浦 大
(東京都立小児総合医療センター 副院長)

<午後>

- ・総会，ポスター
- ・会長要望演題：免疫グロブリン療法不応例の対策（公募）
- ・シンポジウム：ステロイド療法の有用性と問題点—beyond the RAISE Study
Kevin G. Friedman, 宮田 功一, 加藤 太一, ほか公募
- ・優秀演題賞発表

<イブニングセミナー>

免疫グロブリン不応例のインフリキシマブ療法—実践的使用法と注意点
伊藤 秀一

10月26日（土） 8:30～16:00

<午前>

- ・一般演題（急性期の診断・治療，基礎など）
- ・会長要望演題：不全型川崎病の対策（公募）
- ・シンポジウム：病因論の最新の進歩—ここまでわかった！川崎病の原因
Anne H. Rowley, 酒井 康成, 益田 博司, ほか公募

<ランチョンセミナー>

臨床研究のピットフォール：P値依存症から抜け出そう
福原 俊一（「臨床研究の道標」の著者）

<午後>

- ・ポスター，一般演題（疫学など）

<アフタヌーンセミナー>

手引きとガイドラインの改訂—新しい診断基準と心臓血管後遺症の管理
鮎澤 衛, 深澤 隆治

<市民公開講座>

以上